(10) 教育費

								単位:千円					教育約	総務課
会計名	一般会計			事業名	1 教育委員	員会運	営事業		活	(指標設	足定しな	い)		-
細事業名	1 教育委員会運	営事業							動 指	目標	値	実績値	達成率	評価
款	10 教育費		·		総合計画の	施策位	体系		標	_		_	-	_
項	1 教育総務	費	基本目標	3 個性と創造	性を培うこ	ころ豊	豊かな まちづく	Ŋ	成	(指標設	定しな	い)		_
目	1 教育委員	会費	施策	3-1 学校教育	環境の充実				果指	目標	値	実績値	達成率	評価
前年度決算額	1,140		特定	財源			一般財源	事業の別	標	_		_	-	_
(前年度対比)	(△ 19)	国庫支出金	県支出金	地方債	その作	<u>t</u>	一加又织小尔	継続	定	A 予定	どおりぇ			
予 算 額	1,176						1,176	執行率	量評	B 概ね	進んでい	いる		_
決算額	1,121						1,121	95.32%		C 遅れ	ている			
	教育行政にかかる重要事項や基本方針を審議決定するため、定例教育委員会等で							頁の内訳	事	文化、	スポー	ツに関するこ	とや、幼児教育	に関すること
事業目的	開催し、教育行政	枚を推進する。					【費目(餌	節)と金額】	業	を引き続	長市も売	部局と連携し	ていく必要があ	る。
							人件費	1,056	課					
	・教育委員会定例	列会の開催(開催回]数:14回、議算	案件数:65件)			報償費	44	題					
	・総合教育会議の		(all all)				交際費	10			来年度(R8)の方向性			
事業内容	・字校、認定こと ・教育委員会表章	ごも園訪問の実施(ドの実施	(9校、2園)				需用費	11	ſ	区分		印]: 	
· 尹未/11台		ジの実施 部〕19人、1団体	〔団体の部〕5[団体					ļ			りて	1人7胜1寸	
	・教育委員報酬	1,056千円									今後も	る教育行政にか	かる重要な基本	方針を審議す
	・教育委員会表章	彩記念品 44千円				1		るため、	定例教育委員	会を開催する。	また、学校、			
		開催し、教育行政に	· -				手年度 R8)の	認定こと	ごも園の訪問を	継続して実施す	⁻ る。			
事業成果	l -	また、学校や認定こ 	ども園の訪問を	を実施し、教育な	現場等の現状:	を把								
尹未戍禾	握することができ	きた。 を開催し、市長と教		か笙の古向性を	サ 右 L <i>t-</i>	Ī			<u> </u>					
		1. 囲座し、叩攻と教												

									単位:千円					教育	総務課	
会計名	一般:	会計			事業名	2	教育委員研	修事業		活	(指標語	受定しな	こい)		-	
細事業名	1 教育	育委員研修	多事業		•					動指	目標	順値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費		·		総	合計画の施:	策体系		標	_	-	1	-	_	
項	1	教育総務	費	基本目標	3 個性と創	造性	を培う こころ	ろ豊かな まちづく	IJ	成	(指標語	受定しな	にい)			
目	1	教育委員	会費	施策	3-1 学校教	境の充実			果指	目標	傾	実績値	達成率	評価		
前年度決算額		207		特定	財源			一般財源	事業の別	標	_	-	-	-	_	
(前年度対比)		(40)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他		継続	定	A 予定	どおり	進んでいる			
予算額		271						271	執行率	重評	B 概ね	進んで	いる		-	
決算額		247						247	91.14%	HI	C 遅れ	ている				
	西濃教育長会や研修会、各種協議会等への参加、教育委員会の視察研修を実施							., ,,,	質の内訳	事						
事業目的	写業目的 ることで、教育委員の見識を広げる。							22 37 7 42	うと金額】	業	ていく必要がある。					
								旅費	60							
		農教育長会	- —	A 10				使用料及び賃借料	11							
			村教育長会合同研修 育長会研修会 1回	会 1四				負担金、補助及び交付金	176				来年度(R8)	の方向性		
	l		察研修 1回 研修先	: 杉原千畝記念	念館					- [区分	 現状維持				
事業内容	・研修	多会旅費 60	千円													
	・岐阜	阜県市町村	教育委員会連合会負	担金 100千円										教育長会や各種		
	・西湯	農地区教委選	車絡協議会負担金 4	4千円										'研修を実施し、	教育委員の見	
										-	` ' / 🌊	識を広と	める。			
											88) の					
			協議会等への参加、 * 京はるストバラキ		見察研修を実	施した	ことにより、			取	組方針					
事業成果	教育多	受貝の見識?	を広めることができ	<i>T</i> こ。												

								単位:千円					教育総務課	・学校教育課	
会計名	一般多	会計			事業名	1 教育総務事務	務事業		活	ストレス	スチェッ	ク受検率		%	
細事業名	1 教育	育総務事務	事業						動指	目標	順値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費				総合計画の施策	体系		標	92	2	89	96.7%	В	
項	1	教育総務	費	基本目標	3個性と創造	き性を培う こころ	豊かな まちづく	Ŋ	成	高ストレ	レス対象	者の割合	%		
目	2	事務局費		施策	3-1 学校教育	育環境の充実			果指	目標	順	実績値	達成率	評価	
前年度決算額		147,850		特定	財源		一般財源	事業の別	標	8		10.0	90.0%	В	
(前年度対比)		(△ 3,327)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	別又約7/15	継続	定	A 予定	どおり	進んでいる		В	
予算額		147,663					147,663	執行率	重評	B 概ね	進んで	いる			
決算額		144,523					144,523	97.87%	価	C 遅れ	ている				
事業目的	本市における教育振興のための施策に関する基本的な計画となる第3次海津市教育振興基本計画に基づき事業を実施する。 本市における教育振興のための施策に関する基本的な計画となる第3次海津市教育振興基本計画に基づき事業を実施する。 大学校教育課 > 教育委員会、各学校間の事務処理を円滑に行うための事務手続きを行う。							質の内訳 前)と金額】 124,642 8 40 773	業課題	その意象かいづっ	を周知 っち養老	目標値を下回っ とさせる必要が ポート事業を継 を進める必要が	ある。また、 続していくた		
** **	・教育 ・かい ・産業	かづっち養者 医による教	条局運営経費 1,12 と鉄道応援パスポー 攻職員の総括的な5	ート負担金(利原 日本負担金(利用 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		252千円	需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 備品購入費	773 793 9,388 13 517		≤分		来年度(R8)。 現	の方向性 状維持		
事業内容	内容 - 教職員のストレスチェック実施 19千円 - 教育施設廃棄物収集運搬処理委託料 8,293千円 - 学校教育課 > - 各学校への文書配布、電話、窓口対応にかかる事務費 99千円						負担金、補助及び交付金公課費	8,341 8			会の点検評価を 。また、養老鋭	のための周知方法 話を実施し、更な 送鉄道応援パス J用する市内の小			
事業成果	た。ま につな <学校	た、かいつ けることか 教育課> 4	ができた。	爱パスポートに。 れる事務関係書	より、養老鉄道 類の整理を行い	はげることができ 利用者の負担軽減 、、職員による二重				88) の 阻方針	中学校!	見童生徒の保護	者の負担軽減に	努める。	

1	0
à	5
. 1	_

								単位:千円					学校教	教育課	
会計名	一般会計			事業名	1 #	総合教育セン	/ター設置事業								
細事業名	1 総合教育セン	クー設置事業			·				動指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
款	10 教育費				総合	合計画の施策	体系		標	6	6	6	100.0%	А	
項	1 教育総務	教育総務費 基本目標 3 個性と創造性を培う ここ						Ŋ	成	授業内容	容は今後	その生活に生か†	せると回答した	生徒の割 %	
目	3 教育指導	費	施 策 3-1 学校教育環境の充実						果指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額	9,399		特定	財源			一般財源	事業の別	標	8	0	80	100.0%	А	
(前年度対比)	(△ 9,267)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	/// ///////////////////////////////////	継続	定	A 予定	€どおり	進んでいる			
予算額	134						134	執行率	至評	B 概t	a進んで	いる		А	
決算額	132						132	98.51%	価	C 遅オ	こている				
	教員研修講座やニーズに応える事業を行い、教職員の資質向上や教育課題への過							頁の内訳	事	中学生に対しての教育課題である「がん教育やいのな					
事業目的	切な対策を行う。						【費目(餌	作)と金額】	兼課	授業」	を行って	こいるが、講師の	の手配が難しい		
							報償費	71	題						
	・がん教育研修						旅費	7				来年度(R8)	(R8) の方向性		
	・いのちの授業						役務費	7		区分		扫	状維持		
事業内容	・各種研修講座の・保護者向けご	ワ企画 ブタル連絡システュ	ル「すぐーろ」 の	D利田 47千円			使用料及び賃借料	47	ı	<u>~</u> ∕)		が	1八小庄1寸		
	NUX EITSTON	· /· / Æ / / / /						今後:	も継続してがん	教育やいのちの	授業を実施す				
											る必要7	があり、卒業後	の生活に生かせ	るようにして	
	保護者と学校との連携を密にし、個々の教育支援につなげることができた。								来	来年度いく。					
事業成果	各種研修は6回	実施し、教職員の)資質向上につな	がった。					(F	88) の					
· 于未/以木									取為	狙方針					

\sim
∞
¢π

									単位:千円				学校教	教育課	
会計名	一般的	会計			事業名	2	総合教育も	ソター事業		活	教職員研修	の実施回数		□	
細事業名	1 総合	含教育セン	/ター運営事業	2 教職員	研修事業		3	職場体験学習推進	生事業	動指	目標値	実績値	達成率	評価	
	4 教育	育支援教室	事業	5 子育で	教育相談事:	業	6	森と木と水の環境	竟教育推進事業	標	40	21	52.5%	С	
款	10	教育費				糸	総合計画の施	策体系		成	研修が役に	立ったと回答した!	職員の割合	%	
項	1	教育総務	費	基本目標 3 個性と創造性を培う こ					Ŋ	果指	目標値	実績値	達成率	評価	
目	3	教育指導	費	施 策 3-1 学校教育環境の充実						標	90	100	111.1%	А	
前年度決算額		1		特定	財源				事業の別	定	A 予定どま	おり進んでいる			
(前年度対比)		(皆増)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	/JX /K/J ////	新規	平評	B 概ね進A	んでいる		В	
予 算 額		22,200		640				21,560	執行率	価	C 遅れてい	ハる			
決 算 額		20,808		548				20,260	93.73%		フレンド	リールームの活用]を通じて、子ども一人ひとり		
	学校教育の方針や重点を達成するため、各種事業を行い、学校教育の振興と考							決算額	頁の内訳	事	に適した教	育支援をより充実	させるためには	、保護者と各	
事業目的	を図る							【費目(餌	節)と金額】	業					
								人件費	14,238		ていく必要				
			女一 維持管理 1,43	31千円				旅費	226	題	教職員研修の内容が学校のニーズや現場の実情に合				
		战員夏季研修 2.番班修 12	多 7講座 回、人権同和研修:	0.0				需用費	2,579		おりす、効:	おらず、効果が十分に得られていない。			
			四、八惟问和如修 · 職場簡所 67	Z[박				使用料及び賃借料	454			来年度(R8)	の方向性		
事業内容			レーム利用者 高須	[、駒野、大江	13人			報償費	396		≥分 ┃	扫	,状維持		
テベロ	・子育	すて教育相談	炎 6回					役務費	381	·	= 73	<i>کا</i> ل	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
								委託料	1,431		総	合教育センターの	利活用の促進を	:図るための広	
								工事請負費	782			動を積極的に展開			
								備品購入費	321	来	· +/又	双職員研修を効果的 			
			は学校の夏休み期間							(1(0) 0)			ズに合った内容を再設計し、オ		
事業成果	ことができた。また、フレンドリールームでは保護者と学校との連絡を密に 個々の教育支援につなげることができた。						各を密にし、			取	MT/1 20 1	デマンド研修等を充 ・	実させ、研修の	実効性を高め	
于木州木	に以木 個々の教育支援につなけることができた。										てい	\			

1	\	٥
(Ò	Ó
	Ä	Ċ

							単位:千円				学校	教育課		
会計名	一般会計			事業名	3 学校教育指導	事業		活	各委員会の参	加率		%		
細事業名	1 結核対策事業		2 教育支		3 L	いじめ問題対策導	業	動指	目標値	実績値	達成率	評価		
款	10 教育費				総合計画の施策	体系		標	100	100	100.0%	А		
項	1 教育総務	費	基本目標	3 個性と創造	性を培う こころ	豊かな まちづく	Ŋ	成	学校に関する	諸問題の案件解決	. 夬率	%		
	3 教育指導	費	施策	3-1 学校教育	環境の充実			果指	目標値	実績値	達成率	評価		
前年度決算額	1,055		特定	財源		一般財源	事業の別	標	100	100	100.0%	А		
(前年度対比)	(3)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		継続	定	A 予定どお	り進んでいる				
予算額	1,228		6		140	1,082	執行率	量評	B 概ね進ん	でいる		А		
決算額	1,058				116	942	86.16%	価	C 遅れてい	3				
事業目的	結核、いじめた 切な対策を行う。	など学校の抱える諸	背問題に対する 耳	双組みを支援し、			質の内訳 が)と金額】 143 121	事業課題	早期発見、	型期発見、早期解決を組織として取り組んでいく。				
		会事務(年2回開催)				旅費	7			来年度(R8)	の方向性			
事業内容		会事務(年2回開催)		9千円		需用費 役務費	57 2	[⊠分	現	状維持			
						負担金、補助及び交付金	728	来	学校	をと医療機関との	連携を積極的に	行う。		
事業成果		寸が必要な児童16 <i>月</i> な指導を行うことか		亥対策委員会で署	審議し、感染症防				28) の 狙方針					

\sim
ã
- 5

									単位:千円					学校	教育課	
会計名	一般:	会計			事業名	4	学校教育約	終事務事業							-	
細事業名	1 学村	交教育総務	5事務事業							動指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費				総	合計画の施	策体系		標	_	=	_	-	_	
項	1	教育総務	費	基本目標	3個性と創	造性を	を培う ここ	ろ豊かな まちづく	IJ	成	(指標:	没定した	ない)		-	
目	3	教育指導	費	施策	3-1 学校教	育環均	竟の充実			果指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額		_		特定	財源			一般財源	事業の別	標	_	_	_	-	_	
(前年度対比)		(皆増)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	一加又只加尔	新規	定	A 予定	≣どおり				
予算額		2,807		5				2,802	執行率	量評	B 概ね	2進んて	いる		_	
決算額		2,776						2,776	98.90%	価	C 遅れ	こている)			
	学校教育の振興と充実を図る。							決算名	頁の内訳	事	形骸1	化しない	ハ会議の持ち方:	を考えていくこ	٤.	
事業目的								【費目(餌	的と金額】	業課						
								人件費	2,066	題						
	- "		等処理委託料 142千	円				旅費	35			来年度(R8)の方向性				
			への参加 389千円	17.1.				需用費	144		区分		押	小丝t±		
	(S	《長会、教》	頂会、事務職員部会	: はか`				委託料	142			現状維持				
事業内容								負担金、補助及び交付金	389			定例	会議が主となる	議が主となるが、共通の課題等を解決して		
												いく話	し合いに重きを	置く。		
										未	天年度					
										()	R8) の					
		圏組織に対象 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	象教職員が所属して	おり、学校教育	すの充実につ;	なげる	ことができ			取	組方針					
事業成果	た。															

\sim
∞
∞

							単位:千円		学校教育課					
会計名	一般会計			事業名	5 就学事務事業	Ě		活	(指標設	定しない	٧١)		-	
細事業名	1 就学事務事業							動指	目標化	値	実績値	達成率	評価	
款	10 教育費				総合計画の施策	体系		標	_		_	-	_	
項	1 教育総務	費	基本目標	3 個性と創造	性を培う こころ	豊かな まちづく	IJ	成	(指標設	定しない	٧١)		-	
目	3 教育指導	費	施 策	3-1 学校教育	環境の充実			果指	目標的	値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額	1		特定	財源		一般財源	事業の別	標	_		-	-	-	
(前年度対比)	(皆増)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又兴川亦	新規	定。	A 予定。	予定どおり進んでいる				
予算額	200					200	執行率	量評	B 概ねi	進んでい	いる		_	
決算額	155					155	77.50%	価	C 遅れ ⁻	ている				
		生に就学通知をする	-			決算客	頁の内訳	事	就学の	通知につ	ついては、必つ	ず保護者の意向	確認を行う必	
事業目的	毎年、通学路短	安全マップを更新し	、学校に配付す	ける。		【費目(餌	的と金額】	業課	要がある	٥				
						需用費	100	題						
		交新1年生用の「就学	学通知書」の印	刷 17千円		役務費 55 来年E					来年度(R8)	(R8)の方向性		
	・通学路安全マッ	ップ印刷 73千円						Г	区分			見状維持		
								ļ	22 73		- ケt	1八八小庄 1 寸		
事業内容												って学校と安全	☆面を考慮し作	
									反	戊し配付	していく。			
								来	年度					
								(F	88) の					
		ップを更新すること	で、学校におい	ヽて通学路を把握	星して状況を確認			取約	組方針					
事業成果	することができた	ć.												

1	\	٠
Č	X	č
ï	,	_

								単位:千円							学校教育課		
会計名	一般:	会計			事業名	6	人権同和	教育推進事業			活	人権同和	和教育に	関する研修の質	実施回数		
細事業名	1 人村	奎 同和教育	推進事業								動指	目標	標値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費				糸	総合計画の放	5 策体系			標	4		4	100.0%	А	
項	1	教育総務	費	基本目標	3個性と創	造性	を培う ここ	ろ豊かな まちづく	くり		成	研修が人	権感覚を	高めることに役立	ったと回答した教師	職員の割合 %	
目	3	教育指導	費	施策	3-1 学校教	育環	境の充実				果指	目標	標値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額		159		特定	財源					事業の別	標	10	0	100.0	100.0%	А	
(前年度対比)		(△ 4)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	川又 於 //示		継続	定	A 予定どおり進んでいる					
予算額		160		80		80		執行率	重評	B 概ね	進んで	Α					
決算額		155		77			78	78 96.88% _価 C 遅れて									
			こついて、研修を通		5動により人	连 決算物	類のア	 为訳	事	他人	事になら	ない研修の工芸	夫が必要。				
事業目的	尊重の)気風がみた	なぎる学校づくりを	推進する。				【費目(館	節)と	金額】	業課						
								報償費		40	題						
			司和教育研修会の実					需用費		109				来年度(R8)	8)の方向性		
			戦員人権同和教育研			=		使用料及び賃借料		6	-	区分		扫	状維持		
事業内容			肝修会の実施 市内小 丸(1年間の各校・園								1	<i>2</i> .73		が	1八作工寸		
サ木口口		製本費 87			/X) / - IIII								多様	な立場の講師を	招聘し、講演会	等を企画し、	
	・人権	[同和研究部	邢会の開催(各校、	園の取組の交流	竞等)年3回						1/2		教員のん	人権感覚を高め	、児童生徒指導	に生かしてい	
												* ^{牛皮} R8) の	<。				
	外音	B講師を招し	いて講演会を開催し、	、各校・園の町	双組みの交流:	をする	ことで、教	能			,	(8) (7) 					
事業成果	員の人	、権に対する	る理解や認識を深め	ることができた	-0					4人/	IMT/7 TE						
										_							

単位:千円 教育総務課・学校教育課

会計名	一般的	会計			事業名	1 小学校管理	事業			①修繕	およびコ	□事の実施件数		件			
	1 小	学校管理事	業	2 I C T	教育推進事業	3	英語教育推進事業	<u> </u>		②児童	生徒50/	人あたりの市費	支援員の人数	人以上			
細事業名	4 水流	永教室管理	事業	5 学校保保	建事業	6	教職員健康管理	事業	活動	②児童	生徒50/	人あたりの市費	支援員の人数	人以上			
	7ス/	クールバス	運行事業	8 校外学	習補助事業	9	通学助成事業		動指	②児童	生徒50/	人あたりの市費	支援員の人数	人以上			
款	10	教育費				総合計画の施	策体系		標	目相	漂値	実績値	達成率	評価			
項	2	小学校費		基本目標	3 個性と創造性	生を培う ここ	ろ豊かな まちづく	<i>(</i>)		1	85	62	72.9%	С			
	1	学校管理	費	施策	3-1 学校教育5	環境の充実				2	1	1.00	100.0%	А			
前年度決算額		259,814		特定	財源			事業の別		①修繕	要望数に	こ対する修繕実	 施率	%			
(前年度対比)		(81,566)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		継続	成	②学校	に行くの	のが楽しいと思	う児童生徒の割	合 %			
予 算 額		357,157	30,422	5,708		4,33	316,691	執行率	果指	目相	票値	実績値	達成率	評価			
決算額		341,380	30,414	5,744	2,97	78 302,244	95.58%	標	1	60	56	93.3%	В				
事業目的			E活の場である学校	 旋施設を安全で快	するため、適切	決算額	質の内訳		2	84	84.0	100.0%	А				
尹未口叨	な維持	特管理を行う	5 。				【費目(館	作)と金額】	定	A 予	定どおり	進んでいる	1				
	<教育	育総務課>					人件費	77,403	量評	B 概	ね進んで	いる		В			
			B 217千円、修繕料	48,989千円(48	件)		報償費	784	価	C 遅	れている)					
			1,202千円(3件)				旅費	1,173		<教育組	総務課>	限られた予算の範	囲で、優先順位を	付け執行してい			
		交教育課> 並校 6校 学	☆級数 64学級(うっ	ち. 特別支援学約	W 12学級)		需用費	50,155	事		1ばなら7	- •					
	_		(令和6年5月1日	. , ,	~ J 'II//		役務費	4,344	業理				に実施されるよう して環境向上につ				
事業内容	・会計	十年度職員の)配置 6校、支援	員数 26人 62,1	84千円(3月末5	見在)	委託料	160,767	題	逐行し		さりに子仪 C 建捞	;して垛児門工にご	/ はかる事果を実			
			運行 4校(海津			ì)	使用料及び賃借料	36,075			• •						
	・学校		の派遣業務委託 6	校(63日)6,712	2千円		工事請負費	4,202				来年度(R8)	の方向性				
							備品購入費	3,521	г	三 分		ΙĐ	 .状維持				
							負担金、補助及び交付金	2,688]	△ ·刀		坎	.1人术比1寸				
							補償、補填及び賠償金	137					認し、優先順位を				
	適り	刀な学校施設	段の維持管理を行う	うことができた。	<教育総務課>		公課費	131	来	来年度 学習と生活の場である学校施設を安全で快適な学							
事業成果			- りに1人の支援員			て学ぶことができ	*		(F	(8) の	1		切な維持管理を行っていく。 運営の安定的に運営に基本を置き				
争未风未	る教育	環境を提供	キすることができた	c。<学校教育課	₹>				取約	且方針			の女足的に連呂に 、学校環境の向上				
												,, - H,, 10 C M /	() [V:N::>0:>1]				

1	\	
ē		-
	_	_

								単位:千円			教育総務課				
会計名	一般:	会計			事業名	2	小学校施設	设管理事業		活	(指標設	定しない)		-	
細事業名	1 施記	殳整備事業	Ę		•					動指	目標化	直実績値	達成率	評価	
款	10	教育費				総合	合計画の施	策体系		標	_	_	-	-	
項	2	小学校費		基本目標	3 個性と創造	生性を	·培う ここ	ろ豊かな まちづく	Ŋ	成	(指標設	定しない)			
目	1	学校管理	費	施策	3-1 学校教育	環境	の充実			果指	目標化	直実績値	達成率	評価	
前年度決算額		_		特 定				6九日土 2万	事業の別	標	_	_	-	_	
(前年度対比)		(皆増)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	─ 一般財源	新規	定	A 予定	どおり進んでいる			
予算額		23,672 20,600 23,672 20,600						3,072	執行率	量評	B 概ねi	進んでいる		1 – I	
決算額		23,672			00		3,072	100.00%	~ .	C 遅れ ⁻	ている		1		
	城山	」小学校体育	育館のトイレ改修	(洋式化)を行う	,			決算額	夏の内訳	事					
事業目的								【費目(餌	節)と金額】	業					
								委託料	902	課			_		
	・城山	」小学校トイ	イレ改修工事 22,77	70千円				工事請負費	22,770	題					
			器 3基、小便器 2基	女子:大便器	3基)				来年周				(R8) の方向性		
	・工事	事監理業務 9	902千円							_	/\	IF	ライア 4年 1		
事業内容										· [.	区分	巧	見状維持		
												引き続き適正な施詞	没管理を行い、 教	数育環境の充実	
											ح ا	安全性の確保に取締	且む。		
											年度				
	和豆		羊式トイレに改修し	ノ、教育環境を充	医実させることフ	ができ	きた。				R8) の				
事業成果										月又 泊	狙方針				

\sim
9
Ō

										単位:千円					学校教育課		
会計名	一般的	会計			事業名	3	小学校運	営事	業		活	学校評	平議委員会の開催率			%	
細事業名	1 小兽	单校運営事	業		•		•				動 指	目相	漂値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費		·		糸	総合計画の	施策体	本系		標	1	00	90	111.1%	А	
項	2	小学校費		基本目標	3 個性と創	造性	を培うこ	ころ豊	豊かな まちづく	Ŋ	成	学校に	行くのた	が楽しいと思う!	り児童生徒の割合 %		
目	1	学校管理	費	施策	3-1 学校教	育環	境の充実				果指	目村	漂値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額		8,479		特定	財源				一般財源	事業の別	標	g	90	83.0	92.2%	В	
(前年度対比)		(△ 416)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	,		継続	定	A 予2	定どおり	進んでいる			
予算額		9,070							9,070	執行率	量評	B 概ね進んでいる				В	
決算額		8,063							8,063	88.90%		C 遅	れている				
	児童	が適切に	学校生活や学習がで	きるよう、学村	交運営を行う。			決算額	の内訳	事	学校	運営に関	員する基本的な終	維持管理を行って	ており、学校		
事業目的									【費目(節	5)と金額】	業	統合を	踏まえた	た効率的な学校の	軍営を行ってい	く必要があ	
								1	報償費 265 課 る。								
	・学材	を評議員会開	開催 (海津小は学校	運営協議会を原	開催)年23回	(6校	<u>:</u>)	,	旅費	1	題						
			講師謝金 年14回(6校)				Í	需用費	7,200				来年度(R8)	の方向性		
		建 2,453千 尼 1 100年	-円 -円 海西 1,029千円	_				3	役務費	512		区分		Į.	 状維持		
事業内容	l '		- 円	-	千円			J	原材料費	85		△,7),		况	1人7胜1寸		
		, .	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,										今後	も効率的な学校	運営を行いなか	ら、継続して	
											-	- 左 庄	実施す	る。			
												k年度 R8)の					
	学杉	を評議員会で	を開催し、学校の教	育目標・計画に	こついて意見え	交換を	を行い学校選	営									
事業成果	に反映	させ、学村	交現場での重大な事	件・事故等を関	方ぐことができ												

7	٥
Ċ	Ċ
ď	

								単位:千円	教育総務課				
会計名	一般会計			事業名	4	小学校統合	整備事業		活	(指標設定	しない)		-
細事業名	1 小学校統合團	Man Man							動 指	目標値	実績値	達成率	評価
款	10 教育費				総	合計画の施第	5体系		標	_	_	-	-
項	2 小学校費		基本目標	3個性と創	造性で	を培う こころ	豊かな まちづく	Ŋ	成	(指標設定	しない)	•	-
目	1 学校管理]費	施策	3-1 学校教	育環均	竟の充実			果指	目標値	実績値	達成率	評価
前年度決算額	880,885		特 定	財源			6A. F. L. Y.	事業の別	標	_	_	-	_
(前年度対比)	(△ 873,387)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	┛ 一般財源	継続	定	A 予定どま	おり進んでいる		
予算額	14,060						14,060	執行率	量評	B 概ね進ん	しでいる		_
決算額	7,498						7,498	53.33%		C 遅れてい	いる		
		がを統合して海津					決算額	頁の内訳					
		・西江小学校)の有 関と調整を図りなか		、「海浑巾」	発仪机	活用万針」に	【費目(餌	節)と金額】	業			_	
于人口印	幸づさ、関係機	対し調金を凶りなん	いり推進する。				委託料	7,498					
									題				
	・廃棄物運搬処	埋委託料 3,834千円									来年度(R8)	の方向性	
		し作業委託料 2,838								区分	 	上・終了	
事業内容		払下げ作業委託料3 校式イベント委託料)	上,此公门	
争耒内谷		⋉式1ペクト安託↑ 毎津小学校では開材								-	和6年度に完了し	たため、当事業	は廃止。
	No El vell v	B/F-1-1-1/K C (6/11/1)	~30 E)										
										₹年度 			
	廃校となった	物品の有効活用を図	図るため、市民に	対し譲渡会	を行う	ことができ				R8) の			
事業成果	た。なお、最終	的に残った物品は層	発棄物として処理	₹し、廃校施設	設の利	活用に分け準			取組方針				
	備をすることが	できた。											

	1	\	٠	
	Ċ	(
١	j	r		

								単位:千円				学校教	対育課
	会計名	一般会計			事業名 1	小学校教育摄	長興事業			AIドリルの利用	用率		WAU%
	細事業名	1 教材等整備事	業	2 A I F	リル活用ICT	教育事業 3 記	志書力向上事業		動指	目標値	実績値	達成率	評価
	款	10 教育費			ř	総合計画の施策	体系		標	48	54	112.5%	А
	項	2 小学校費		基本目標	3 個性と創造性	を培う こころ:	豊かな まちづく	Ŋ	成	「これまでに受け	. た授業は自分にあっ	た教え方、教材、学	習時間など 0/
	B	2 教育振興	費	施策	3-1 学校教育環			果	になっていた」と	回答した児童の割合	割合 20		
	前年度決算額	19,354		特定	財源		一般財源	事業の別	指	目標値	実績値	達成率	評価
	(前年度対比)	(18,761)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	1 71人以717	継続	標	48	87.8	182.9%	А
	予算額	38,682	450			3,549	34,683	執行率	定	A 予定どおり	進んでいる		
	決算額	38,115	451			600	37,064	98.53%	重評	B 概ね進んて		Α	
		児童の学習環境	竟向上のため、各種	重学習教材を整備	青し、新たな学習 理	環境を提供する	決算額	頁の内訳	価	C 遅れている)		
	事業目的	ことにより、個別	別最適化された教育	育を提供する。			【費目(餌	節)と金額】	事	AIドリルの	尊入等、学校の	教育振興に資する	る事業を実施
							報償費	237	業課	しているが、マ	利用率にバラツ	キがみられる。	
			た教育環境の提供				旅費	3	題				
N 2			ル教科書、指導書の # 3 (6th) 10105		256千円		需用費	31,935			来年度(R8)	の方向性	
294		・教師用教科書原 ・電子書籍購入	構入(6校)19,185 <i>(</i> 6校)348壬円	十円			使用料及び賃借料	3,867	区分			1状維持	
	事業内容		(6校) 3,519千円				備品購入費	2,073	Ľ	<u></u>	りて こうしゅう こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうし	27人小庄 1寸	
		海津1,704千	·円							児童	が活用しやすい	ヽAIドリルを導	入し、利用の
		今尾 943千F	円 海西798千円						717	仕方を 年度 ポュム	各校へ指導し、	より活用させる	ことで児童の
		石津1,119千	円 城山 943千円	下多度627千F	9					^{・ 十 反} 学力向 (8) の	上を図る。		
			た学習者用端末など		.,					組方針			
	事業成果		ル教科書、電子書籍						4人小!	11// 1/			
		活用リテラシー <i> </i> 	が向上し、普段から	が授業で活用する	ることができている	3.							

\sim	
9	
$\tilde{\Omega}$	

									単位: ⁻	千円				学校	教育課
会計名	一般:	会計			事業名	2	小学校就等	学奨励事業			活	就学援助給付	対象者への給付着	率	%
細事業名	1要	要・準要保護児童生徒援助事業 2 特別支援教育就学奨励事業									動指	目標値	実績値	達成率	評価
款	10 教育費 総合計画の施策						5策体系			標	100	80	80.4%	В	
項	2	小学校費		基本目標	3個性と創	造性	上を培う ここ	ろ豊かな まちづく	Ŋ		成	将来の夢や目	標をもっている!	児童の割合	%
目	2	教育振興	費	施策	3-1 学校教	育環	環境の充実				果指	目標値	実績値	達成率	評価
前年度決算額		7,166		特定	財源			—————————————————————————————————————	事業の別		標	84	80.4	95.7%	В
(前年度対比)		(1,130)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他		継続		定	A 予定どお	り進んでいる		
予算額		8,703	596					8,107	執行率		重評	B 概ね進ん ⁻	でいる		В
決算額		8,296	457					7,839	95.3	2%	価	C 遅れてい	る		
事業目的	経済的な理由で就学困難な児童の保護者に対する負担軽減のため、経済的援助を 行う。また、特別支援学級に就学する児童の保護者に対しても、経済的負担を軽減 するための援助を行う。						P	類の内訳 到と金額】 8,;	296	事業課題	就学援助費の制度内容に対する認識が十分でないことだら、申請後に不認定となるケースが発生する可能性があるため、こうした混乱を未然に防ぐための取り組みが重要である。				
事業内容	就学援助費の給付 要・準要保護児童生徒援助費 7,378千円(要保護 0人、準要保護 82人) 特別支援教育就学奨励費 916千円(28人)										[2	来年度(R8)の方向性 現状維持 支援を必要とする児童とその別 提供するため、制度の対象基準や			
事業成果	できた	た。また、特	な児童の保護者へ学校給食費や学用品費等の経済的な援助を行うことが た、特別支援学級に就学する児童の保護者に対しても経済的負担を軽減 その必要経費の援助をすることができた。					(R	来年度 R8)の 細方針		く説明し、学校				

	単位:千円													学校教育課			
会計名	一般的	会計			事業名	3	学校	人権同和	事業			活	「ひびきあい	活動」実施率	5率 %		
細事業名	1 学村	交人権同和	事業				•					動指	目標値	実績値	達成率	評価	
款	10 教育費 総合計画の施						画の施策	体系			標	100	100	100.0%	А		
項	2 小学校費 基本目標 3 個性と創造性を培う こころ:						豊かな まちづく	Ŋ		成	自分と違う意見に	ついて考えるのは楽	しいと思いますか」に「当ては				
目	2	教育振興	費	施策	3-1 学校教	育環	環境の充	実				果	まる」「どちらか	いといえば当てはまる	」と回答した児童の	割合 /0	
前年度決算額	特 定 財 源				一般財源	事業の別		指	目標値	実績値	達成率	評価					
(前年度対比)		(△ 181)	国庫支出金	県支出金	地方債		そ	の他	/// [\% X[r]	継続		標	80	100.0	125.0%	Α	
予 算 額		300							300	執行率		1 注	A 予定どお	り進んでいる			
決 算 額		298							298	99.33	3%	重評	B 概ね進ん [*]	でいる		А	
本業口的			人権についての研	肝修や児童の取組	且みを通して、	人格	権意識の)向上を	決算額の内訳 G 遅れている					3			
事業目的	図る。								【費目(節)と金額】 事 ひびきあい活動は、前例					活動は、前例踏	襲でなくその時	の児童の実態	
	・各核	での教職員	員研修の実施 各党	学期に1回以上実	施(報告書の	提出	ዘ)		需用費	29	98	業	に合わせ、毎年、実施内容について検討すること。				
	・人権	証意識の啓発	発向上に対する日常	宮の取組み								題					
	1		各場面における指導 *	-													
事業内容	_		僕の中での指導 員会を中心とした⋒	*結した取組み									- A	TE	/Tr 4/H + 士		
			₹五~17~00℃ した☆ 舌動 の実施									₽	☑分	現	状維持		
	12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を各校で実施											すべての教育活動を			通して、人権感	覚を高める指	
												来	年度 導を糾	*続して行い。ま	た、「ひびきあ	い活動」を通	
	各核	との全教育 活	舌動において、人権	重意識の向上、学	や校生活が好る	ましぃ	い人間関]係にあ				(R	8) の して、	人権意識の向上	上について、児童自ら考え、行		
事業成果	業成果 ふれる取組みを推進することができた。											取糺	1方針 動する	6機会を設ける。			

\wedge	J.
è	_
_	٦

							単位:千円					教育総務課	・学校教育課	
会計名	一般会計			事業名 1	中学校管理	事業			①修繕:	およびエ	二事の実施件数		件	
	1 中学校管理事	業	2 I C T	教育推進事業	3	英語教育推進事	<u></u>	活	②児童:	生徒50丿	上徒50人あたりの市費支援員の人数 人以上			
細事業名	4 水泳教室管理	事業	5 学校保信	建事業	6	教職員健康管理	事業	動指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
州尹未石	7 部活動支援事	業	8 校外学	習補助事業	9	進路指導事業		標	1	25	26	104.0%	А	
	10 通学助成事	業	11 職場体	2 中学校管理事業	(繰越明許)		2	1	1	100.0%	А			
款	10 教育費			ž	総合計画の施	策体系		15	①修繕	要望数に	対する修繕実施	拖率	%	
項	3 中学校費		基本目標	3 個性と創造性	を培う ここ	ろ豊かな まちづく	()	成果	②学校	に行くの	が楽しいと思	う児童生徒の割	合 %	
目	1 学校管理	費	施策	3-1 学校教育環	境の充実			指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額	112,427		特定	財源		│ ─ 一般財源	事業の別	標	1	80	73	91.3%	В	
(前年度対比)	(48,068)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	/// [// 7//	継続・繰越明許		2	86	86	100.0%	А	
予算額	171,578	10,329	2,854	39,400	2,49	4 116,501	執行率	定量	A 予算	定どおり	進んでいる			
決算額	160,495	10,069	2,818	33,200	1,44	0 112,968	93.54%	平評	B 概∤	a進んで	いる		В	
		上徒の学習と生活の)場である学校施	設を安全で快適な	な学習環境とす	決算額	質の内訳	価	C 遅∤	1ている				
事業目的	るため、適切な終	推持管理を行う。 ┝学校運営に関して	- 以西か佐訳の	※共等理のほか	夕活粉吞燃品		節)と金額】					囲で、優先順位を	付け執行してい	
5 -1-1 1115		P子校連呂に関して 人ひとりに最適な教			台俚教育版品	人件費	33,112	事		ιばならた t 玄 鈿ヽë	- 0	に中体されてしる	々未託業教学な	
						旅費	461	業	<学校教育課>学校の業務が円滑に実施されるよう各委託業務等 実施したが、現状の維持管理に労力を割かれ、学校環境の向上に ながる事業が実施できなかった。					
	<教育総務課>		L	m N		需用費	27,659	課						
		品 118千円 修繕料 【繰越明許】39.930	. ,	1年)		役務費	2,619	題						
	<学校教育課>	[赤極門] 39,930	<i>3</i>			委託料	28,899							
事業内容	・中学校 3校 学	牟級数 32学級(うち	ち、特別支援学績	及 5学級)		使用料及び賃借料	20,000			•	来年度(R8)	の方向性		
	生徒数 763人	(令和6年5月1日現	在)			工事請負費	39,930	[区分		現	状維持		
		戦員の配置 3校、支		8,932千円(3月末	₹現在)	備品購入費	6,588							
		.の配置 3校(9日) 手委託業務 13,799 -	_,			負担金、補助及び交付金	4,216					認し、優先順位を はないものなべ		
		,				補償、補填及び賠償金	156		,	学習と生活の場である学校施設を安全で快適な学習環境 するために今後も適切な維持管理を行っていく。				
	35 (13) (0 35) (1)	適切な学校施設の維 生徒54.5人あたりに			・控号のほか さ	+		7 0767712 7 12 3			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	変更営の安定的に運営に基本を置きつ		
事業成果		E1使34.3八のにりに 「支援員の配置など						(/			8の省力化を図り.	、学校環境の向上を図る。		
	境を提供した。	<u> </u>	· rc 1 780,777	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , cc oaxha									

\sim	
9	
∞	

									単位:千円					教育総務課	・学校教育課
会計名	一般:	会計			事業名	2	中学校施設管								_
細事業名	1 施記	没整備事業								動指	目標	値	実績値	達成率	評価
款	10	教育費		,		総	合計画の施策	体系		標	_		_	-	_
項	3	3 中学校費 基本目標 3 個性と創造性を培う						豊かな まちづく	Ŋ	成	(指標部	定しな	:い)		_
目	1	学校管理	費	施策	3-1 学校教育環境の充実					果指	目標	値	実績値	達成率	評価
前年度決算額	- 特定財派				財源			一般財源	事業の別	標	_		_	-	-
(前年度対比)	(皆増) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他								新規	定	A 予定	どおり			
予算額		19,140			14,8	300		4,340	執行率	量評	B 概ね	進んで	いる] –
決算額		19,129			14,8	300		4,329	99.94%		C 遅れている				
	バリ	ノアフリーイ	とを図るため、手持 とを図るため、手持	習の増設や階段昇	昇降機の更新を	を行い	、安心安全な	決算額	頁の内訳	事					•
事業目的	施設の	D改修を行う	.					【費目(餌	節)と金額】	業					
								委託料	660	課	_				
	・城南	有中学校改修	多設計委託業務 66	0千円				工事請負費	18,469	題					
古类中容			多工事 17,490千円 ·								_{区分} 現状維持				
事業内容	・その	つ他工事 97	9千円							Ļ	区分		况	1人作出	
												引き約	売き適正な施設	管理を行い、教	対育環境の充実
	手指	図の設置や	皆段昇降機の設置に	安全な施設の		来年度と安全性			生の確保に取組	む。					
事業成果	改修を	改修を行うことができた。									(8) の				
								月又介	狙方針						

1	\	•
ē	d	-
ř	7	Ξ

									単位:千円					学校教	枚育課	
会計名	一般的	会計			事業名	3	中学校運営	事業						%		
細事業名	1 中等	学校運営事	業							動指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
款	10	10 教育費 総合計画の旅						策体系		標	10	00	100	100.0%	А	
項	3 中学校費 基本目標 3 個性と創造性を培う こころ						ろ豊かな まちづく	Ŋ	成品	学校に	行くのか	「楽しいと思う」	児童生徒の割合	%		
目	1	学校管理	費	施策	3-1 学校教	育環:	境の充実			果指	目標	票値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額		9,391 特定財源				│ 一 一般財源	事業の別	標	8	6	86.0	100.0%	А			
(前年度対比)		(△ 103)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	//// ////	継続	定	A 予定	とどおり	進んでいる			
予算額		9,920						9,920	執行率	平評	B 概和	a進んで	いる		А	
決 算 額		9,288						9,288	93.63%	価	C 遅れ	1ている				
	生徒が適切に学校生活や学習ができるよう、学校運営を行う。								質の内訳	事	学校记	運営に関	目する基本的な約	維持管理を行っ	ており、生徒	
事業目的								【費目(館	作)と金額】	業数減少等を考慮した計画的な				事業の実施が必	要。	
尹木口117								報償費	119							
								需用費	8,593	題						
		で中学校運営						役務費	380				来年度(R8)	の方向性		
			平田 2,573千円	城南 3,488千	円			原材料費	196		区分		扫	状維持		
事業内容	・字や	《評議貝会》	開催 年7回 (3校)										が	1八作1寸		
尹木17年											学校	運営について学	校評議員と意見	.交換を行いな		
										1	₹年度 -	がら適け	切に運営するこ	とができており	、今後も学校	
											<+皮 R8)の		変化に対応しな	がら計画的に事	業を実施す	
	学校評議員会を開催し、学校の教育目標・計画について意見交換を行い、学札 営に反映させ、学校現場での重大な事件・事故等を防ぐことができた。									■ (R8) の る。 取組方針						
事業成果	営に反	を映させ、 🖺	学校現場での重大な	-0			41	4又和17月 11日								

ω	
0	
Õ	

							単位:千円					学校教	対育課
一般的	会計			事業名	1 中学校教育振	興事業			AIドリル	リルの利用率			WAU%
1 教材	才等整備事	業	2 A I F	リル活用IC ̄	「教育事業 3 詞	· 吉 吉 吉 吉 吉 吉 吉 吉 吉 二 吉 二 吉 二 三 二 三 二 三 二			目標	値 実績	値	達成率	評価
10	教育費				総合計画の施策	体系		標	48	20)	41.7%	С
3	中学校費		基本目標	3個性と創造	性を培う こころ	豊かな まちづく	IJ	成	「これまで	に受けた授業は自然	分にあった	:教え方、教材、学	習時間などの
2	教育振興	費	施策	3-1 学校教育	環境の充実			果	になってい	た」と回答した生徒	徒の割合		70
	14,762		特定	財 源		00.84%百	事業の別	指	目標	値 実績	値	達成率	評価
	(6,994)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	70000000000000000000000000000000000000	継続	標	27	83.	.8	310.4%	А
	22,094	370			2,201	19,523	執行率	定	A 予定	どおり進んでし	いる		
	21,756	369			300	21,087	98.47%	重評	B 概ね進んでいる				В
生徒	の学習環境	竟向上のため、各種	重学習教材を整備	し、新たな学習	現環境を提供する	決算額の内訳							
ことに	より、個別	川最適化された教育	育を提供する。			【費目(餌	AIドリ	ルの導入等、	学校の教	育振興に資する	る事業を実施		
						報償費	6	業理	している	が、各学校の和	低い。		
						需用費	13,650	題					
個別最	最適化された	た教育環境の提供				備品購入費	1,813		来年度(R8)の方向性				
****			教師用教科書の)購入(3校)8,4	158千円	使用料及び賃借料	6,070	Г	7/\		I日、	───── ┤┤┻┷╇╫╫	
			5米かつ55門 (日立)	4年/		負担金、補助及び交付金	217	Þ	<u>م</u> کار		火化 1	1人7胜1寸	
										生徒が活用し	やすいん	A I ドリルを導	入し、利用の
_	=,=== 1	.,	, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							±方を各校へ指	導し、。	より活用させる	ことで生徒の
									1 1 1	学力向上を図る	0		
生徒	へ貸与した	と学習者用端末なる	どのICT機器を利	活用できるよう	、昨年に引き続き				,				
								· 月X介	ユノフ 歩				
活用リテラシーが向上し、普段から授業で活用することができている。													
	1 教林 10 3 2 生はに 最導電A E 指導者	10 教育費 3 中学校費 2 教育振興 14,762 (6,994) 22,094 21,756 生徒の学習環境 ことにより、個別最適化された 指導用デジタル・AIドリル購入日新 1,612千 生徒へ貸与した	1 教材等整備事業 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費 14,762 (6,994) 国庫支出金 22,094 370 21,756 369 生徒の学習環境向上のため、各種である。 とにより、個別最適化された教育環境の提供指導用デジタル教科書、指導書、・電子書籍購入 227千円・AIドリル購入 5,765千円 解答日新 1,612千円 平田 1,313千年徒へ貸与した学習者用端末など指導者用デジタル教科書、電子書籍	1 教材等整備事業 2 A I ド 10 教育費 基本目標 2 教育振興費 施 策 14,762 特 定 (6,994) 国庫支出金 県支出金 22,094 370 21,756 369 生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備ことにより、個別最適化された教育環境の提供 指導用デジタル教科書、指導書、教師用教科書の・電子書籍購入 227千円・AI ドリル購入 5,765千円 解答数 255間 (月平日新 1,612千円 平田 1,313千円 城南 1,804 生徒へ貸与した学習者用端末などのICT機器を利指導者用デジタル教科書、電子書籍、AIドリルを導	1 教材等整備事業 2 A I ドリル活用 I C 10 教育費 基本目標 3 個性と創造 2 教育振興費 施 策 3-1 学校教育 14,762 特 定 財 源 (6,994) 国庫支出金 県支出金 地方債 22,094 370 21,756 369 生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習 ことにより、個別最適化された教育環境の提供 指導用デジタル教科書、指導書、教師用教科書の購入 (3校) 8,4・電子書籍購入 227千円・AI ドリル購入 5,765千円 解答数 255間 (月平均)日新 1,612千円 平田 1,313千円 城南 1,804千円 生徒へ貸与した学習者用端末などのICT機器を利活用できるよう 指導者用デジタル教科書、電子書籍、AI ドリルを導入している。 教	1 教材等整備事業 2 A I ドリル活用 I C T 教育事業 3 記 10 教育費 総合計画の施策 3 中学校費 基本目標 3 個性と創造性を培う こころき 2 教育振興費 施 策 3-1 学校教育環境の充実 14,762 特 定 財 源 (6,994) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 22,094 370 2,201 21,756 369 300 生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習環境を提供することにより、個別最適化された教育環境の提供 指導用デジタル教科書、指導書、教師用教科書の購入(3校)8,458千円・電子書籍購入227千円・AIドリル購入5,765千円 解答数255間(月平均)日新1,612千円 平田1,313千円 城南1,804千円 生徒へ貸与した学習者用端末などのICT機器を利活用できるよう、昨年に引き続き指導者用デジタル教科書、電子書籍、AIドリルを導入している。教職員や生徒のICT	1 教材等整備事業 2 A I ドリル活用 I C T 教育事業 3 読書力向上事業 10 教育費 総合計画の施策体系 3 中学校費 基本目標 3 個性と創造性を培う こころ豊かな まちづく 2 教育振興費 施 策 3-1 学校教育環境の充実 14,762 特 定 財 源 一般財源 22,094 370 2,201 19,523 21,756 369 300 21,087 生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習環境を提供することにより、個別最適化された教育環境の提供 指導用デジタル教科書、指導書、教師用教科書の購入(3校)8,458千円・電子書籍購入227千円・AIドリル購入5,765千円 解答数255間(月平均)日新1,612千円 平田1,313千円 城南1,804千円 備品購入費使用料及び賃借料負担金、補助及び交付金 生徒へ貸与した学習者用端末などのICT機器を利活用できるよう、昨年に引き続き指導者用デジタル教科書、電子書籍、AIドリルを導入している。教職員や生徒のICT	- 般会計 事業名 1 中学校教育振興事業 1 教材等整備事業 2 A I ドリル活用 I C T 教育事業 3 読書力向上事業 1 教育費 総合計画の施策体系 3 一学校費 基本目標 3 個性と創造性を培う こころ豊かな まちづくり 2 教育振興費 施 策 3-1 学校教育環境の充実 事業の別 継続 22,094 370 2,201 19,523 執行率 21,756 369 300 21,087 98.47% 生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習環境を提供する ことにより、個別最適化された教育を提供する。 次類額の内訳 [費目(節)と金額] 報償費 6 需用費 13,650 備品購入費 1,813 投票用デジタル教科書、指導書、教師用教科書の購入(3校)8,458千円・電子書籍購入 227千円・AIドリル購入 5,765千円 解答数 255間(月平均)日新 1,612千円 平田 1,313千円 城南 1,804千円 生徒へ貸与した学習者用端末などのICT機器を利活用できるよう、昨年に引き続き 指導者用デジタル教科書、電子書籍、AIドリルを導入している。教職員や生徒のICT	1 教材等整備事業 2 A I ドリル活用 I C T 教育事業 3 読書力向上事業 10 教育費 総合計画の施策体系 標準 3 個性と創造性を培う こころ豊かな まちづくり 2 教育振興費 施 策 3-1 学校教育環境の充実 事業の別 4 集続 22,094 370 2,201 19,523 執行率 21,756 369 300 21,087 98.47% 生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習環境を提供することにより、個別最適化された教育を提供する。 「費目(節)と金額」 報償費 6 需用費 13,655 銀筒子 (3校) 8,458千円・電子書籍購入 227千円・AIドリル購入 5,765千円 解答数 255間 (月平均)日新 1,612千円 平田 1,313千円 城南 1,804千円 生徒へ貸与した学習者用端末などのICT機器を利活用できるよう、昨年に引き続き 指導者用デジタル教科書、電子書籍、AIドリルを導入している。教職員や生徒のICT 取消	- 般会計 事業名 1 中学校教育振興事業 1 対対等整備事業 2 A I ドリル活用 I C T 教育事業 3 読書力向上事業 4 8 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48	一般会計 事業名 1 中学校教育振興事業 活動	一般会計 事業名 1 中学校教育振興事業	- 般会計 事業名 1 中学校教育振興事業 1 大学校教育振興事業 1 教育審 2 A I F リル活用 I C T 教育事業 3 添書力向上事業 1 教育審 2 A I F リル活用 I C T 教育事業 3 添書力向上事業 1 機械 2 M 4 8 20 41.7% 2 教育振興費

C	2
$\overline{}$	>
-	_

_	単位:千円										学校教育課				
会計名	一般会計 事業名 2 中学校就等						就学奖	受励事業 しゅうしゅう		活	就学援助給你	対象者への給付	率	%	
細事業名	1要	・準要保護	[児童生徒援助事]	業 2 特別支	援教育就学奨励	协事業				動指	目標値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費			総合計画の施策体系				標	100	64	64.0%	С		
項	3	中学校費		基本目標	3個性と創造性を培う こころ豊かな まちづくり					成	将来の夢や目	標をもっている:	生徒の割合	%	
目	2	2 教育振興費 施 策			3-1 学校教育環境の充実					果指	目標値	実績値	達成率	評価	
前年度決算額	6,600			特定	特定財源			一般財源	事業の別	標	60	63.9	106.5%	А	
(前年度対比)		(213)	国庫支出金	県支出金	地方債	その1	也	/// [XX]	継続	定	A 予定どおり進んでいる				
予算額		7,102	217					6,885	執行率	平評	B 概ね進ん		В		
決算額		6,813	170					6,643	95.93%	価	C 遅れている				
	経済的な理由で就学困難な生徒の保護者に対し、負担軽減のため経済的援助を行							決算額	真の内訳	事	申請者が親族と同居している場合、同一生計と判定さ				
事業目的	う。また、特別支援学級に就学する生徒の保護者に対しても、経済的負担を軽減す							【費目(餌	5)と金額】	業	否認定となる	ケースがあるた	め、今後も丁寧	で正確な制度	
	るための援助を行う。							扶助費	6,813	課	説明が必要。				
										題					
	・就学援助費の給付											来年度(R8)	の方向性		
事業内容			児童生徒援助費 6,21 - N 世 塚 日 郡 200 元 田		0人、準要保護	60人)				-	区分	現状維持			
	・特別	リ文抜教育別	就学奨励費 389千円	(8人)						,	<u> </u>	が	1八小比1寸		
											経	経済的な理由によって就学困難と認められる児童			
										1/2	年度 の保	の保護者に対し、漏れなく支援することができ			
										今後					
尹未戍未	就学困難な生徒の保護者へ学校給食費や修学旅行費、学用品費等の経済的な援										が 援助を行うことができるよう制度の周知に努め 方針			別知に努めた	
					する生徒の保護者に対し、経済的					4人/	山川川い。	(1)			
	負担を軽減するため、その必要経費の援助を行うことができた。														

	単位: -								単位:千円	ŋ				学校教育課		
会計名	一般的	会計			事業名 3 学校人権同和事業						活	「ひびきあい氵	舌動」実施率		%	
細事業名	1 学村	交人権同和	事業								動指	目標値	実績値	達成率	評価	
款	10	教育費			総合計画の施策体系						標	100	100	100.0%	А	
項	3	中学校費		基本目標	3 個性と創造性を培う こころ豊かな まちづくり					j	成	「自分と違う意見	と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」に「当て			
目	2 教育振興費			施策	3-1 学校教	育環場	竟の充実		-	果	はまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合					
前年度決算額	149			特定	財源				事業の別	1	指	目標値	実績値	達成率	評価	
(前年度対比)		(△ 61)	国庫支出金	県支出金	地方債		その他		継続	1	標	80	77.4	96.8%	В	
予算額		150						150	執行率	,	定	A 予定どおり進んでいる				
決算額		88						88	58.67%	%	量平	B 概ね進んで	ごいる		В	
	各材	との人権に1	ついての研修や生徒	識の向	上を図る。	決算名	 頁の内訳			C 遅れている						
事業目的						【費目(節)と金額】			事	ひびきあい活動は、前例踏襲でなく、その時の児童の実						
						 需用費	8	8	業	態に合わせ、名	毎年、実施内容(について検討すること。				
	・各材	での教職員	員研修の実施 各学期	是出)				i	題							
	・人権	意識の啓	発向上に対する日常							来年度(R8)の方向性						
	· ·		各場面における指導 **・・・・・・***						区分							
事業内容			業の中での指導 ふとした継続した取						X	分	現状維持					
	_		いこした極続した功 舌動丨の実施							すべ	すべての教育活動を通して、人権感覚を高める指					
	1:	2月の人権3	週間を節目として、	施							- 導を継続して行い。また、「ひびきあい活動」を通					
											来生	して、	して、人権意識の向上について、児童自ら考え、彳			
事業成果	各校の全教育活動において、人権意識の向上、学校生活が好ましい人間関係にあ										(動する機会を設ける。			
	ふれる	取組みを持	進することができ	た。			取組方針									